

2020年2月14日

## 令和元年度 鹿沼ケーブルテレビ放送番組審議委員会議事録

<日時> 2020年2月14日(金) 12時30分～14時

<場所> 鹿沼商工会議所 特別会議室

<出席者> 佐藤信鹿沼市長、鈴木貢鹿沼市民文化センター友の会会長、佐川徹三鹿沼秋まつり実行委員長、高橋真樹鹿沼商工会議所事務局長兼総務課長(入江史朗鹿沼商工会議所専務理事代理)、宇賀神定男 JA かみつが代表理事常務(大橋正春 JA かみつが組合長代理)、奈良部実鹿沼市自治会連合会長、斎藤陽子鹿沼市社会教育委員、辻孝行鹿沼ケーブルテレビ株式会社社長、田濤広行鹿沼ケーブルテレビ株式会社副社長、野口重彦同社放送課課長

<議案書作成>鹿沼ケーブルテレビ放送番組審議会 事務局(鹿沼ケーブルテレビ(株))

1. 開会
2. 鹿沼ケーブルテレビ株式会社 代表取締役社長挨拶
3. 放送審議委員会 会長挨拶  
鹿沼市長 挨拶
4. 議事

<議事内容>

(1) 報告事項

① 新委員の委嘱に関する報告

本年度より鹿沼市民文化センター友の会会長 鈴木貢氏に委嘱する。

② 令和元年度「かぬまチャンネル」に関する報告

1. 「かぬまチャンネル」放送概要

2. 主なレギュラー番組について

3. 特別番組について

上記について、鹿沼ケーブルテレビ放送課長 野口より資料を基に今年度の放送実績についての説明があった。

## (2) 協議事項

(委員)

- ・身近な内容のテレビ番組を楽しみにしている。
- ・放送日時がわかりにくい。番組ガイドでは放送内容がわからない。放送予定を知りたい。

【回答】2週間くらいまでは予定が決まっているが、臨時の番組が入ることもある。EPGもあるが1週間先までしか表示されない。番組の内容の周知方法を検討する。

(委員)

- ・台風19号の災害情報を鹿沼ケーブルテレビやSNSで見た人が多かった。
- ・イベントに関わる事が多いが、取材の前に放送日時がわかれば、イベント時に放送日時の周知ができるので取材前から放送日時を知りたい。

【回答】現在は、取材時に担当者が主催者にお知らせしているが、取材前の打合せの時点で、放送日が確定している場合にはお知らせできるよう検討する。

(委員)

- ・鹿沼の偶々の情報を放送しているので、地域が活性化され経済にもプラスになっている。放送内容も分かりやすく纏まっていて参考になる。

。

(委員)

- ・昨年の災害情報の伝達手段として有効だった。より避難所や救援等の情報がわかるように市の災害対策課と連携を取りたい。ケーブルテレビを見るように案内する事で多くの人に周知ができるように入世帯数を伸ばして欲しい。

【回答】現在、鹿沼市の総世帯数約36,000に対して17,000世帯余りが加入者。他のケーブルテレビ局もそうだがテレビ加入者が伸び悩んでいる。どのようにして加入世帯を増やすかが課題。

- ・「かぬまチャンネル」を視聴する時間帯が同じだと番組内容も同じなので、時間帯をずらして番組を流して欲しい。

【回答】議会等、ローテーションで時間を入れ替えて放送している。カラオケ等の長時間番組では、時間の都合でローテーションを組むのは難しい。

(委員)

- ・災害情報を早く正確に放送して欲しい。
- ・事前に放送予定を知りたい。

【回答】災害情報は、行政の防災メールを受信すると即時的に反映されるようになっております。更に、ケーブルテレビ独自に情報を発信できるようになっております。今後も、より正確で即時的に発信できるよう努めたい。

(委員)

・秋祭りが災害で中止になり、過去の秋祭りが放送されたが周りの評判が良かった。新庁舎を建設中なので、以前の庁舎の映像など今後も過去の映像を流してみてもどうか。

【回答】当社でアーカイブしている素材があれば可能だが、一般の方からの提供素材になると映像に関する権利や画質・音質の問題など、課題も多い。

(委員)

・災害時に定点カメラ(府中橋)の映像を見ていたが一番知りたい川の映像が映らなかった。また、ツイッターで危険な映像が多くみられたが、SNS の映像と避難情報などをケーブルテレビで一緒に流せば一体感が出て危険度がより伝わる。

【回答】次年度には、栗野地区への定点カメラの増設を予定している。

今後は、市民が必要とする情報をより便利に分かり易く伝えられるような様々な伝達手段を視野に入れ検討していく。

以上